

マチに学び都市を楽しむ／まちづくりNPO

特定非営利活動法人 もうひとつの旅クラブ

2014 年度(第 13 期)事業報告書

1. 旅クラブが 2014 年度に取り組んだ事業実績

2014 年度は、「大阪まち遊学」、「ご来光カフェ」といった当 NPO がこれまでに開発、実践してきた事業を継続しつつ、「大阪まち遊学」では高石商工会議所や（公社）近畿海事広報協会と連携しながら、新たなコース作りに取り組み、多くの参加者を集めた。

また、今年も継続・継承されている「北浜テラス」の活動も、当 NPO 会員の積極的参画により、プロジェクトでの重要な役割を果たしながら、地道な成果をあげてきているといえる。その他、前年度に続き、当 NPO 有志で実施した「もうひとつの旅」では、南信州を訪問し、当地の活性化を図る団体等と意見交換・ヒアリングを行い、ネットワークの拡充に繋がった。各地域で活躍する人々に出会い、全国にネットワークを広げる活動として、今後も継続的に展開していきたい。

各活動についての新聞、雑誌、ホームページにおける情報発信も充実し、「ご来光カフェ」や「大阪まち遊学」などの集客にも結びついてきているといえる。

以下が本年度の主な事業項目一覧である。

- (1) 「大阪まち遊学」の企画・実施
- (2) 「ご来光カフェ」の企画・運営
- (3) 「大阪川床・北浜テラス」の企画・調整および実施協力
- (4) 「もうひとつの旅～南信州」の実施
- (5) 情報提供、提言活動事業

これら事業の詳細や組織内評価分析を以下に報告する。

(1)大阪まち遊学の企画・実施

【事業趣旨・目的】

自分が身近に生活するまち（居住地でも勤務地でも構わない）を旅人の目線であるいてみる。普段なにげなく接しているそのまちにいままで気がつかなかった魅力を発見してしまう。その魅力をその人の視点で紹介、自慢し、再び訪れたくさせる。旅人とジモティとの出会いを生み出す新たなコミュニティ・旅のプログラムを造成しまちの活性化を促進する。



【事業内容】

- (1) 「外国人から見た大阪」をテーマとした調査および検証
- (2) 「海の教室」子どもまち遊学 大正区クルージングツアーの実施
- (3) 高石商工会議所主催 高石まち歩きツアーの実施

■今年度は毎年実施している「大阪まち遊学」は実施せず、代わりに「外国人から見た大阪」をテーマに調査検証し、大阪の新しい魅力発信につながる取組みを実施した。具体的には外国人観光客が宿泊する施設に対して、彼らの来阪の目的や興味、その目的を知るきっかけとなった情報源を施設のオーナーにヒアリング調査した。調査した結果をもとに、外国人観光客向けにまち歩きコースを造成、実施する予定であったが、具体化出来なかった。

■過去に実施した「大阪まち遊学」の繋がり外部の団体からまち歩き企画の委託があり「子供まち遊学：大正区クルージングツアー」と「高石まち歩き」のまち歩きコースの造成と実施をした。

【事業成果】

- (1) 外国人観光客の来阪目的に関するヒアリングの実施

①ヒアリング先：

大阪ゲストハウス由苑（環状線：福島）<http://u-en.hostelosaka.com/>

HIRO'S GUESTHOUSE（環状線：桃谷）<http://www.hirosguesthouse.com/>

ホテルニューオータニ大阪

②ヒアリングの結果

<大阪来訪の目的>

観光旅行ビジネス

仕事（ワーホリ）、就職活動

京都や奈良へ行く途中ポイント

（関西空港、伊丹空港から京都、奈良へ行くまでのワンクッション泊）

<宿泊客層 来訪時期>

外国人が 80%～90%の割合

7月～8月（夏休み）韓国人

1月～2月（春節期）中国人

冬季（季節が反対なので）オーストラリア、アフリカ、南米

<訪れたい場所>

（地域）

天神橋筋商店街、日本橋（電気街、オタロード）、福井県（自然、日本酒）、
大阪城、黒門市場、通天閣、スカイビル（夜景）、道具屋筋、道頓堀

（遊び）

花見（桜見物）、ネコカフェ、アニメ、フィギュア（オタロード）、
相撲（場所見学、稽古見学）、メイド喫茶、自転車組立

（仕事）

安藤忠雄建築物（建築士）、cafe 巡り（インテリア関係）

（体験したいもの）

着物・浴衣試着、和室に宿泊、風俗関係、古民家（宿泊、ギャラリー、カフェ）、
ふとんで寝る

（買いたいお土産）

堺包丁

（食べたいもの）

ラーメン、回転寿司、吉野家

<情報入手源>

大阪インフォ <http://www.kuidaore-osaka.com/jp/>

Lonely Planet <http://www.lonelyplanet.com/japan/kansai/osaka>

Trip Advisor <http://www.tripadvisor.jp/>

カウチサーフィン Attractions-g298566-Activities-Osaka_Osaka_Prefecture_Kinki.html

Japan-guide.com http://www.japan-guide.com/local/jp/index_j.html

各国のブログ http://news.searchina.ne.jp/world_blog/

③ヒアリングに基づいた考察

外国人観光客の情報収集源は上記のようなサイトがあることが分かった

上記のサイト上では、あまり都市伝説的なマニアックな情報は掲示されていないようである
観光客は来訪してから、宿泊先のオーナー、スタッフに観光情報を聞くあるいはリクエストを
することがあるためオーナー、スタッフの持っている情報量に委ねられることが多い
都市伝説的な情報の発信は口コミで広がる

(2) 「海の教室」子どもまち遊学 大正区クルージングツアー

- ・日 時：2014 年 8 月 23 日（土）午前 9 時～12 時
- ・参加者：6 グループ、40 名（保護者 18 名、子ども 22 名）
- ・内 容：①北加賀屋駅集合
②みんなのうえん見学
③大阪クリエイティブセンター（名村造船所跡地）見学
④大正区クルージング
⑤ドーム前千代崎港到着

- ・主催：(公財) 日本海事広報協会、(公社) 近畿海事広報協会
- ・共催：近畿運輸局
- ・協力：千島土地 (株)、一本松汽船 (株)

船や港を紹介する子ども向けイベントとして、(公社) 近畿海事広報協会より、共催の申し出があり、子どもまち遊学として企画・募集・実施をした。募集人数 40 名のところ、応募グループ数 30、申込人数 92 名 (保護者 42 名、子ども 50 名) の応募があり、最終的に予定通りの 40 名の参加者で実施することができた。また、心配された天候も、ツアー実施時には晴れ、暑い日差しの中でのツアーとなったが、事故や体調不良などもなく無事にツアーを終えることができた。

ツアーでは、北加賀屋駅に集合し、「みんなのうえん」で、アート作品であるパラボナアンテナのスプリンクラーや、野菜が植えられている畑を見学した。大阪クリエイティブセンター (名村造船所跡地) では、資料室や製図室を見学しながら、昔の造船が盛んだった頃の様子を学んだり、ラバーダックのレプリカの展示やアート空間として利用されている様子を見学したりした。

クルーズでは、大阪クリエイティブセンターを出発し、中山製鋼の工場群をはじめ、コンテナ埠頭、大正内港、大正運河、千歳橋やなみはや橋などのダイナミックな橋、木津川水門などを通して、大阪ドーム前千代崎港へ到着するコースであったが。港の機能を学んでもらいながら、橋などの港のスケール感を体感してもらった。

アンケート結果等から、普段見ることができない景色等を楽しめたとの感想や、親子で楽しめたとの感想などを得ることができた。

【活動写真】



みんなのうえんのアート作品



みんなのうえん



センターについての説明



広々とした製図室



写真などがある資料室



製図室からの眺め



工場群を見入る



ダイナミックな橋



木津川水門

【主担当】岩田理事長、岸田副理事長、脇理事、米谷監事、中瀬、磯上、田尻、小坂谷

(3) 高石まち歩きツアー

- ・ 日 時：春) 2014 年 5 月 24 日 (土) 5 月 31 日 (土)
秋) 2014 年 11 月 8 日 (土) 11 月 15 日 (土)
(いずれも午前 9 時 30 分～13 時 10 分)
- ・ 参加者：5/24(20 名) 5/31(20 名) 11/8(17 名) 11/15(16 名)
- ・ 内 容：

春) テーマ 高石の食にこだわるスポットを訪ね歩く

- ①南海電鉄高師浜線 伽羅橋駅集合
- ②銀装「カステラ工場見学」
- ③レストラン アラキ「昼食」
- ④大師堂 貝殻地蔵
- ⑤米紀行はたやす「お米にまつわる話」

高石市内の食に関わるスポットを訪ね歩いた。カステラ工場銀装では、厳しい社内の資格制度に合格した職人達が巧みな技を駆使して焼き上げる工程と、真空冷却、電磁波カットティング、エイジレス包装といった最新の技術を駆使した行程の両方を兼ね備えた工場ラインを見学させて頂いた。また、地元でお米の販売店を営む畑中氏からはお米や糠にまつわる普段あまり聞くことの無い食の話をお聞きした。

秋) テーマ 高石の地車にゆかりのあるスポット巡りと食べ歩き

- ①南海電鉄高師浜線 高師浜駅集合
- ②高石神社「地車見学と地元の地車役員に聞く高石地車裏話」
- ③弘陽電装「地車専門提灯制作の話」
- ④食べ歩き 羽衣 「太呂寧(ぶたまん)」「おかげ屋(野菜生ジュース)」

泉州地域で地車の有名処といえば岸和田市や忠岡町が挙げられるが、高石市内にも 15 機の地車があり、地車密度から見ると岸和田、忠岡に負け地劣らない地域である。そんな高石市内の地車に関わるスポットを訪ね歩いた。地元の地車の役をされている高石商工会議所専務の中尾氏から地元ならではの地車の裏話をお聞きし、高石で唯一、地車提灯を専門に制作する弘陽電装社長の片野氏より提灯制作や飾りつけのこだわりのある話、制作のデモを見せて頂いた。また、場所を羽衣に移し、本場中国で修行を積んだご主人が作る本格派ぶたまん、家電販売店から野菜の販売業に転身したご主人こだわりの生野菜ジュースを食べ歩きした。

- ・ 主催：高石商工会議所
- ・ 共催：高石市

【主担当】 協理事、米谷監事、森事務局長、田尻、小坂谷



高石ゆるキャラ「てんじょん」と記念撮影



米紀行「はたやす」での食にまつわる講座



銀装のカステラ工場見学

(2)「ご来光カフェ 2014」の企画・運営

【事業趣旨・目的】

市民共有の資産である「中之島の水辺」を舞台に「都心の自然」という魅力の発掘を行い、水辺という公共的空間の過ごし方、使い方を多様な側面から提案し、各人それぞれの「中之島時間」を発見していただくことで、実施期間後、1人でも多くの方に中之島の豊かな普段使いをしていただくことを目的とし、今年で9回目の開催となった。

【事業内容】

- ・期 間：2014年10月1日（水）～8日（水）
- ・営業時間：日の出（5:40頃）～8:30
- ・場 所：大阪水上バス淀屋橋港棧橋
- ・内 容：①棧橋を装飾し、テーブル・椅子を設置して朝日を眺めるカフェを営業、飲み物は400円で提供
- ②アクア mini によるミニクルーズの実施（6:30より随時、乗船料1,000円ワンドリンク付）
- ③専用ホームページによるPRと営業日誌の公開
- ④アンケートの実施
- ⑤継続的な開催のための賛同者・ボランティアスタッフの募集
- ⑥ご来光カフェ ロゴ入りコースターのお客様への配布
- ⑦大阪旅めがねプレミアムツアーとのコラボ企画の実施
- ・協 力：大阪水上バス株式会社



【事業成果】

本年も天候に恵まれ、営業予定8日のうち6日の営業、延べ702名の来訪者があった。ボランティアスタッフの定着による経験・ノウハウの蓄積のほか、2012年に約960名（8日間営業）の来訪があって以来行っている、スタッフによるオペレーションの見直しを今年も期間終了後に行い、期間中の具体的な運営の円滑化などについては、改善・向上を図っている。今年は、オープン時間に来られるお客様への対応をスムーズに行い、ご来光時間帯（6時前後）のピーク緩和策として、開始時間を10分早めるなどの対応を行った。

ご来光クルーズの乗船者数は318名で、来訪者の約半数が乗船されており、リピーターを含め、船上からの朝の中之島の風景を楽しむ方が増えているといえる。

パブリシティとしては、梅田経済新聞（9/25 <http://umeda.keizai.biz/headline/1927/>）に掲載されたほか、FM（FMcocolo、FM802）の番組内でも紹介されており、それらを見聞して来られたお客様も例年と同じく見られた。近年ツイッターやフェイスブックを通じて来られる方が増えており、クチコミについて二位の座を占めるようになった。これにつれて初めての方も増加傾向にあることから、普段水辺や中之島に関わりがない方にも、水辺での時間の使い方や中之島界隈の魅力を発見してもらおう契機となるよう、ご来光カフェの楽しみを伝え、コミュニケーションを図ることが重要である。

【活動写真】



【主担当】岩田理事長、脇理事、羽田理事、小坂谷、中瀬

(3)「大阪川床・北浜テラス」の企画・調整および実施協力

北浜テラスは、今年新規1店舗 CAFE & DINING「NORTHSHORE」が増え、9店舗となった。また、大阪府との河川敷地占用許可の3年毎の更新を2015年4月に控えて、北浜水辺協議会の運営体制のあり方が議論され、規約、設置運用規則等の自主ルールの改定案を策定した。

【事業内容】

- ①各種会議
 - ・総会（5/26）・理事会（原則毎月1回）
- ②テラスの設置・運営、テラス新設への支援
 - ・北浜水辺協議会規約、北浜テラス設置運営規則の改定案の検討（川床設置者、川床使用者は原則として理事になることとした。）
 - ・ビルマビルの既設テラスへの新規店舗「NORTHSHORE」の設置協議
- ③その他
 - ・中央区「難波橋橋洗い」への参加
 - ・ミズベリング大阪会議への参加など



CAFE & DINING NORTHSHORE

【主担当】岸田副理事長、泉理事（泉、岸田は北浜水辺協議会の理事を兼ねる）

(4)「もうひとつの旅～南信州」の実施

【事業趣旨・目的】

もうひとつの旅クラブが運営協力しているひとつに北浜テラスがある。この、北浜テラスに企画時点から関わってこられた「そば切り てる坊」さんが、長野県駒ヶ根市を終の棲家と定め、2011年に移転され、現地で活動されている。以上の背景より、「もうひとつの旅 2014」の訪問地は、南信州に定め、当地の活性化に取り組む人々を訪ねて、活動内容についてヒアリング・意見交換を実施した。

【事業内容】

- ・ 日時：2014年4月19日（土）～20日（日）1泊2日
- ・ 場所：南信州（駒ヶ根、大鹿村、飯田市）
- ・ 訪問先：てる坊、伊那里・自給楽園、光前寺、大鹿村、遠山郷 など



集合写真



てる坊



伊那里・自給楽園



満開のハナモモ



中央構造線北川露頭



大鹿歌舞伎の舞台・市場神社



大西公園



ジビエ料理体験



下栗の里

【主担当】

岩田理事長、岸田副理事長、福田副理事長、森事務局長、泉理事、協理事、米谷監事、田尻、中瀬

(5) 情報提供、提言活動事業

(1)~(4)の他にも、まちづくり NPO として、大阪のまちの魅力を再発見・開拓し、多くの人々と共有するために、各種情報提供や提言活動への参加などを展開した。

◆ブログによる情報提供

今年度は例年の大阪まち遊学、OSAKA 旅めがねフレンドショップなどが開催されず、更新はご来光カフェおよび今年度初挑戦の「子ども大阪まち遊学」開催にとどまった。

上記イベント開催時には、ブログのみならず Facebook、Twitter などにおいて、メンバー各自によるアナウンスが行なわれている。

更新内容は次の通り。

- ・夏休み 船の大冒険 大正区クルージングツアー (2014 年 07 月 01 日 up)
- ・【ご来光カフェ 2014】～一週間だけの夜明け伝説～ (2014 年 09 月 29 日 up)

◆新聞・ホームページ等への掲載

1. 都市と建築のブログ『南信：ジビエ料理』(Vol.27)
2. 高石市 高石フォトブログ『高石まちあるきツアー』(2014 年 6 月 2 日)
3. Yahoo ニュース『淀屋橋港棧橋に 8 日間限定「ご来光カフェ」－「ご来光クルーズ」も』
(2014 年 9 月 25 日)
4. 梅田経済新聞『淀屋橋港棧橋に 8 日間限定「ご来光カフェ」－「ご来光クルーズ」も』
(2014 年 9 月 26 日)
5. 大阪スケジュール 10 月号『ご来光カフェ 2014 1 週間だけの夜明け伝説』
6. 泉州おでかけ情報 泉州エンタ『参加者募集！秋の高石まちあるき』(2014 年 10 月)
7. 堺・南大阪の地域情報 つーる・ど・堺『「秋の高石まちあるき」ツアー参加者募集中』
(2014 年 10 月 22 日)
8. 関西テレビ『ちゃちゃ入れマンデー「京阪線 徹底リサーチ あの人だかりは何だ！SP」』
(2014 年 10 月 20 日 午後 7:00~7:55 放送)

◆講演・発表

①「一般社団法人ぶんご大野里の旅公社」設立記念シンポジウム

- ・主 催：一般社団法人ぶんご大野里の旅公社
- ・開 催：2014 年 12 月 7 日 (土) ホテル「ますの井」
- ・担 当：福田副理事長

※大分県豊後大野市が目指す観光スタイルの合意形成と里の旅公社への理解を深めてもらうためのシンポジウム。もうひとつの旅クラブの活動紹介を行う。



▲1. 都市と建築のブログ『南信：ジビエ料理』(Vol.27)



▲2. 高石市フォトブログ『高石まちあるきツアー』(2014年6月2日)



▲3. Yahoo ニュース『淀屋橋港栈橋に8日間限定「ご来光カフェ」も「ご来光クルーズ」も』(2014年9月25日)



▲ 4. 梅田経済新聞『淀屋橋港横に8日間限定「ご来光カフェ」 - 「ご来光クルーズ」も』(2014年9月26日)



▲ 5. 大阪スケジュール10月号『ご来光カフェ 2014 1週間だけの夜明け伝説』

いまからどこ行こう、近くで遊びたい！泉州おでかけ情報！

泉州エンタ

TOP イベント情報 落語・奇席・古典芸能 フリーマーケット

参加者募集！秋の高石まちあるき

開催日：2014/11/08
 時間：10:00~13:05
 開催場所：高師法明周辺
 住所：大阪府高石市高師4丁目 地図

高石市内のスポットを散策する「高石まちあるき」を開催します。今なお残るレトロな駅舎やだんじり、グルメスポットなどを訪ね歩き、見どころ満載のまちあるきです！

★ツアーの見所
 レトロな駅舎を見ながら、建築当時を振り返ります！
 秋祭りを終えた「だんじり」の湯気は見ることでない昔懐かしい姿を、地元の方の解説とともにごらんいただきます。
 高石市内に工場を持つ老舗洋菓子店「カステラ銀座」に立ち寄り、本場仕込の餅まんや産地直送青果店の新鮮野菜ジュースをお楽しみいただきます！

詳細

- 日時：11月8日(土曜日) 11月15日(土曜日)
- ※いずれも内容は同じです。
- 集合：10:00 高師駅 (解散) 13:05 羽衣駅
- 募集：各日20人(応募多数の場合、抽選)
- 講師：NPO法人もうひとつの旅クラブ 監 行雄 氏 (高石をよく知る「まちあるき」のプロが解説！)
- 参加費：1000円(軽食・お土産付き)
- 申込締切：10月31日(必着)
 ※メールの場合は17:00到着
- 応募要項：ハガキ：〒592-0014 高石市橋2丁目6-10 メール：fcci@takashi-cci.com
 ※メールの場合、件名に「高石まちあるき応募」と入力してください。

※当選発表は抽選のうえ、申込確認書の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。

▲6. 泉州おでかけ情報 泉州エンタ『参加者募集！秋の高石まちあるき』(2014年10月)

「秋の高石まちあるき」ツアー参加者募集中！

高石市内のスポットを散策する「高石まちあるき」を開催します。今なお残るレトロな駅舎やだんじり、グルメスポットなどを訪ね歩き、見どころ満載のまちあるきです！

開催日時：11月8日(土曜日) 11月15日(土曜日)

募集：各日20人(応募多数の場合、抽選)

講師：NPO法人もうひとつの旅クラブ 監 行雄 氏 (高石をよく知る「まちあるき」のプロが解説！)

参加費：1,000円(軽食・お土産付き)

申込締切：10月31日(必着)
 ※メールの場合は17:00到着

応募要項：ハガキ：〒592-0014 高石市橋2丁目6-10 メール：fcci@takashi-cci.com
 ※メールの場合、件名に「高石まちあるき応募」と入力してください。

※当選発表は抽選のうえ、申込確認書の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。

▲7. つーる・ど・塚『「秋の高石まちあるき」ツアー参加者募集中』(2014年10月22日)

◆サイト更新アクセス分析

2014 年 04 月～2015 年 03 月のサイト更新アクセス分析結果は以下の通り。

・ページビュー（アクセス数）

昨年の更新ページアクセス総合計は、7 月（143）、9 月（87）、総計は（230）

一年通してのブログアクセス総合計は、11,248／前年度より+3256

・参照元 URL

旧もうひとつの旅クラブ HP サイト、及び新ブログサイト内からが主となっている。

・総合計ページビュー上位 5

【大阪まち遊学 2012】中之島ライトアップツアー - ツアーレポート（465）

【大阪まち遊学 2012】街中アートを満喫・天満橋界限 - ツアーレポート（418）

文庫本「大阪府謎解き散歩」ついに発売されました！（357）

大阪まち遊学 2013、全 14 コース販売開始！！（218）

平成 24 年度大阪市コミュニティビジネス等促進事業ポータルサイトで紹介されました！（164）

・検索キーワード

osakatabiclub.blogspot.com（8）、中之島噴水時間（3）、大阪まち遊学（3）

大阪府謎解き散歩（3）、とんでもない鶴橋（2）、住道駄菓子屋福田（2）

大阪 散歩（2）、日本全国謎解き散歩（2）、もうひとつの旅（1）、三千元眼鏡 蒲生（1）

・国別のページビュー

日本（6520／前年度より+826）、アメリカ合衆国（4152／+2309）、ロシア（106／55）、中国（30／+3）、ポーランド（25）オーストラリア（14）、ドイツ（16／+3）、イギリス（20／+8）、大韓民国（15／+3）、ウクライナ（15／+4）の順となっている

昨年入っていたパキスタン（12）は欄外になり、今年はポーランドからのアクセスが増えている。

・オペレーションシステム別のページプレビュー

Windows（5039）、Linux（3520）、iPhone（633）Macintosh（593）Android（585）、iPad（135）、iPod（24）、DocoMo（9）、Other Unix（8）、KDDI（4）、となり、昨年は欄外であった iPhone、Other Unix が上位 10 に入り、とりわけ iPhone がその存在感を増している。

2. 旅クラブの組織活動(組織活動の充実と強化)と財源確保

(1) 組織活動、市民参加による事業促進

①会員の拡大

ご来光カフェの運営ボランティアスタッフの充実などを通じ、当 NPO の活動主旨に賛同いただける人の発掘に努めた。今年度は会員数の増加はなかったが、当 NPO の活動に関心を持っている人は着実に増えている。

◇2014 年度の会員数

- ・正会員 25 名 (前年度比 1 名減)
- ・賛助会員 0 名 (前年度比増減なし)

②組織活動

昨年度と同様に運営委員会を月例で開催し、大阪まち遊学、ご来光カフェ、その他の事業の企画・実施方策等を協議した。また、まち遊学に加えて、OSAKA 旅めがねに運営協力しているメンバーを中心として OSAKA 旅めがねのコース企画・実施を行った。企画調査業務等については、今期中実施に至った業務はなかったものの、企画の打診があり、引き続きの検討課題となった。

◇総会 (第 12 回) の開催

- ・開催日時：2014 年 3 月 21 日 (金・祝) 17 時～18 時
- ・会場：池嶋酒店 2F (松原市天美南)
- ・出席：11 名 (書面出席 12 名)、欠席 2 名
- ・議案：2013 年度事業報告及び決選報告
2014 年度事業計画及び収支予算の審議
役員継続
(理事 7 名：岩田・泉・岸田・福田・脇・羽田・森、監事 1 名：米谷)

総会を前に NPO 法人ゼロワンの池嶋理事の協力により「チャンバラ合戦～IKUSA」を実施、懇親会も池嶋酒店で開催した。

◇理事会の開催

理事会は総会に先立ち 2013 年 3 月 21 日 (金) に 5 名参加にて行われた。尚、総会に伴い 3 月 21 日の総会後にも理事など役員選任の理事会が行われた。

◇運営委員会の開催

以下の通り、理事・会員混合型の運営委員会を開催し、各事業の企画・運営協議を行った。

- ・1 月 25 日 (土) 12 名参加
- ・2 月 22 日 (土) 12 名参加
- ・5 月 7 日 (水) 11 名参加
- ・6 月 6 日 (金) 9 名参加
- ・7 月 9 日 (水) 6 名参加
- ・8 月 12 日 (火) 11 名参加
- ・8 月 31 日 (日) 11 名参加
- ・11 月 12 日 (水) 10 名参加
- ・12 月 28 日 (土) 10 名参加

各運営委員会は当 NPO に興味のある人にオープンで行われ、1 月については 2 名のオブザーバーの参加を得て行われた。9 月にはご来光カフェのキックオフ・ミーティングを行い、ご来光スタッフ 6 名の参加を得て行われた。

(2) 財源確保の充実と課題

2014 年度は収入面では委託事業に加え、ご来光カフェなど定着化した自主プログラムをプログラム毎に収支バランスを取る原則で着実に継続し、支出面では管理費を最大限圧縮することにより、運営の基盤となる定常的な経費をまかなうことができた。多様な活動を継続していくためには外部からの委託業務の受託が今後とも重要であり、引き続き委託事業の開拓に努めるとともに、自主事業の更なる魅力向上を図っていく必要がある。